



## 平成28年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成27年10月20日

上場取引所 東

上場会社名 ゲンキー株式会社

コード番号 2772 URL <http://www.genky.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤永 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 内田 一幸

TEL 0776-67-5240

四半期報告書提出予定日 平成27年10月28日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年6月期第1四半期の連結業績(平成27年6月21日～平成27年9月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第1四半期	18,031	14.4	615	7.9	670	4.5	437	4.0
27年6月期第1四半期	15,761	13.7	667	148.2	702	132.6	455	161.6

(注) 包括利益 28年6月期第1四半期 436百万円 (4.2%) 27年6月期第1四半期 456百万円 (154.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年6月期第1四半期	62.18	62.07
27年6月期第1四半期	65.73	64.88

(注) 当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年6月期第1四半期	38,811	11,225	28.9
27年6月期	36,567	10,893	29.8

(参考) 自己資本 28年6月期第1四半期 11,223百万円 27年6月期 10,891百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年6月期		30.00		30.00	60.00
28年6月期					
28年6月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2. 当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。平成27年6月期につきましては当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年6月21日～平成28年6月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	37,200	20.2	1,400	14.5	1,500	16.5	900	7.2	127.89
通期	78,000	23.5	3,100	13.2	3,300	14.7	2,000	13.6	284.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期1Q	7,037,600 株	27年6月期	7,037,600 株
28年6月期1Q	400 株	27年6月期	400 株
28年6月期1Q	7,037,200 株	27年6月期1Q	6,934,219 株

(注)当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。  
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年6月21日～平成27年9月20日）におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和を背景に、企業収益や雇用情勢は緩やかな回復基調にあるものの、個人消費におきましては、円安による物価上昇や消費税増税に伴う消費者マインドの低迷から節約志向は根強く、また、不安定な海外経済の動向も懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、業態を超えた競合他社の出店や価格競争の中、医薬品のネット販売解禁などで多様なチャネルでの購買が可能となったことから消費分散が懸念され、依然厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、「近所で生活費が節約できるお店」をコンセプトに、地域シェアを高めるためドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、今後加速するであろう異業種を交えた本格的な価格破壊競争への準備として、従来のメガドラッグストアを進化させたNew300坪タイプのディスカウントドラッグをレギュラー店と位置づけ、EDLC（エブリデイローコスト）及びEDLP（エブリデイロープライス）の追求に尽力いたしました。

当第1四半期連結累計期間における新規出退店につきましては、時流を捉え、集客と収益を確保できる店舗展開を図るべく、New300坪タイプの店舗を福井県に1店舗、岐阜県に6店舗、石川県に1店舗出店し、従来のメガドラッグストアを1店舗閉店いたしました。これにより、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は、売場面積300坪超の大型店84店舗、300坪タイプ35店舗、小型店10店舗の合計129店舗となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は180億31百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ22億69百万円(14.4%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益6億70百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ31百万円(△4.5%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億37百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ18百万円(△4.0%)の減益となりました。

次に、当第1四半期連結累計期間における業態別の売上高を見ますと、「大型店」141億4百万円、「300坪タイプ」28億1百万円、「小型店」4億60百万円、「その他」6億65百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」100億32百万円、「雑貨」31億33百万円、「化粧品」25億64百万円、「医薬品」19億5百万円、「その他」3億95百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ22億44百万円増加し、388億11百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2億69百万円、商品が4億22百万円、有形固定資産が13億94百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19億13百万円増加し、275億86百万円となりました。これは主に、買掛金が14億3百万円、流動負債その他が9億90百万円増加した一方、未払法人税等が4億10百万円、長期借入金が2億83百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億31百万円増加し、112億25百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（平成28年6月期）の業績見通しにつきましては、平成27年7月21日に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,669,834	1,939,110
売掛金	569,404	531,498
商品	8,744,805	9,167,014
貯蔵品	23,793	31,793
その他	1,030,543	1,174,754
流動資産合計	12,038,380	12,844,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,497,654	16,469,949
その他(純額)	4,541,816	4,963,980
有形固定資産合計	20,039,471	21,433,930
無形固定資産	247,684	251,955
投資その他の資産		
その他	4,256,502	4,296,896
貸倒引当金	△15,000	△15,000
投資その他の資産合計	4,241,502	4,281,896
固定資産合計	24,528,658	25,967,782
資産合計	36,567,039	38,811,953
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,134,483	11,537,574
1年内返済予定の長期借入金	3,768,580	3,881,876
未払法人税等	677,917	267,751
賞与引当金	24,855	98,979
ポイント引当金	243,416	259,316
その他	1,851,790	2,842,129
流動負債合計	16,701,043	18,887,628
固定負債		
長期借入金	7,392,515	7,108,634
資産除去債務	772,427	800,308
その他	807,337	790,347
固定負債合計	8,972,280	8,699,291
負債合計	25,673,324	27,586,919

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,072,600	1,072,600
資本剰余金	876,254	876,254
利益剰余金	8,923,783	9,255,803
自己株式	△411	△411
株主資本合計	10,872,225	11,204,245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,969	6,091
為替換算調整勘定	11,657	12,833
その他の包括利益累計額合計	19,626	18,925
新株予約権	1,862	1,862
純資産合計	10,893,715	11,225,033
負債純資産合計	36,567,039	38,811,953

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月21日 至平成26年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月21日 至平成27年9月20日)
売上高	15,761,680	18,031,552
売上原価	12,391,243	14,184,770
売上総利益	3,370,436	3,846,782
販売費及び一般管理費	2,702,492	3,231,306
営業利益	667,943	615,475
営業外収益		
受取利息	4,632	4,207
受取賃貸料	65,453	66,499
受取手数料	21,978	29,608
その他	20,059	27,268
営業外収益合計	112,123	127,583
営業外費用		
支払利息	22,282	15,932
賃貸費用	51,915	51,078
その他	3,501	5,143
営業外費用合計	77,700	72,154
経常利益	702,367	670,905
特別損失		
減損損失	—	4,682
特別損失合計	—	4,682
税金等調整前四半期純利益	702,367	666,222
法人税、住民税及び事業税	237,858	249,411
法人税等調整額	8,728	△20,766
法人税等合計	246,586	228,645
四半期純利益	455,781	437,577
親会社株主に帰属する四半期純利益	455,781	437,577

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月21日 至平成26年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月21日 至平成27年9月20日)
四半期純利益	455,781	437,577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,473	△1,877
為替換算調整勘定	△1,069	1,176
その他の包括利益合計	404	△701
四半期包括利益	456,185	436,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	456,185	436,876
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。